

有償ボランティア、県内初の支部

「キャンナス烏山発足

那須烏山 看護師ら生活支援

【那須烏山】介護保険制度で対象外となっている支援ニーズに対応するため、看護師らでつくる有償ボランティアグループ「全国訪問ボランティアアナサスの会」の県内初の支部組織「キャンナス烏山」の発会式が31日、那須烏山商工会館で県内外から関係者約60人が出席して行われた。「キャンナス」は「できる(Can)ことをできる範囲でするナース(Nurse)」の造語。潜在する看護・介護力を活用して同制度の隙間を埋める取り組みで、キャンナス烏山は全国77カ所目となる。

発会式では、訪問介護ス

テションを運営する横山孝子代表が「キャンナスの



発会式であいさつする横山代表

取り組みは訪問看護の中で、制度で対応できない人々を助けること」とあいさつ。来賓として出席した全国キャンナスの菅原由美代表が「キャンナスは同じ志を持った仲間。那須烏山らしい組織をつくってほしい」、大谷範雄市長も「キャンナスは地方創生の福祉分野の先端的な試み。市も全面的に支援したい」とエールを送った。

サービスは介護を担う家族らの予算に合わせ、外出時の付き添いや生活支援、介護に関わる生活

相談、各種制度の利用案内、家族ができる程度の医療行為などを行う。料金は1時間1千〜1600円程度。

問い合わせはキャンナス烏山 ☎0287・833・8228。

(近藤文則)